

《No.2026 - 05》2026年2月1日(日)公現後主日

主日礼拝

司式・説教者小野寺泉牧師
奏楽者狭間希望

【招き】

前奏(讚美歌 245・1 節)

招詞詩編 98 編 1~9 節

讚美歌 4 番

起立

罪の告白と赦し 詩編 32 編

讚美歌 352 番

起立

【み言葉】

聖書

イザヤ書 40 章 3~5 節(旧約 p. 1123)

マタイによる福音書 3 章 1~17 節(新約 p. 3)

祈り

讚美歌 280 番

起立

説教「救いを証しする群れ」

祈り

讚美歌 358 番

起立

【感謝】

信仰告白 日本キリスト教会信仰の告白

聖餐 78 番 バン: 杉山綾子 杯: 田畑有希子

献金

田畑有希子委員

主の祈

頌栄 24 番

起立

【派遣】

派遣

祝福(讚美歌 40・6)

後奏(讚美歌 II 259)

着席

◇報告杉山綾子委員

◇受付宮川美加委員

【次週主日礼拝 2026年2月8日公現後主日】

◆聖書 ダニエル書 7 章 27 節

コリントの信徒への手紙一 6 章 1~11 節

◆説教「救いによる御支配に生かされる」

◆罪の告白: 詩編 51 編 ◆讚美歌 6, 353, 390, 510, 24

◆報告宮川美加委員 奏楽宮川美加委員 献金杉山綾子委員 受付田畑有希子委員

◆キリスト教入門講座

【本日の集会】

◇礼拝前祈祷会 10:00

於一階集会室

◇2026 年定期教会総会

於一階集会室

【今週の集会】

◇聖書を学び祈る会 2 月 4 日(水) 昼 13:30 夕 19:00

列王記上 1 章 1~53 節

【諸報告】

1. 教会暦の上では、2 月 18 日(水)から受難節が始まります。お覚えください。
2. 去る 18 日(日)会計監査が行われました。平間早苗が奉仕しました。感謝して報告します。
3. 2026 年定期教会総会議事資料が配布されます。現住陪餐会員の方はよろしくご確認ください。総会の日程は 2 月 1 日(日)が「報告総会」、2 月 8 日(日)「決議総会」です。

◇美瑛伝道所◇

本日: 主日礼拝 1 日(日) 牧師在室日 5 日(木)

先週: 主日礼拝 25 日(日) 休会

【先週の集会】

主日礼拝 25 日(日) 男 2 女 4 計 6 名

聖書を学び祈る会 28 日(水) 昼男 1 女 0 計 1 名 夕男 1 女 1 計 2 名

【先週の説教要旨】

「モーセは血を取り、民に振りかけて言った。「見よ、これは主がこれらの言葉に基づいてあなたたちと結ばれた契約の血である」(旧約聖書出エジプト記 24 章 8 節)

◇わたしたちは、聖書が特に旧約聖書、新約聖書というように「契約」の書であることを知っています。その時の「旧約」は、本日の出エジプト記 24 章のシナイ契約を具体的に指しています。また「新約」とは、イエス・キリストの「最後の晩餐」において制定した契約を指しています。本日は、特にシナイ契約の恵み受け止めたいのです。◇そこで何より心にとめたいのは、神がシナイ山でイスラエルの民と契約を結んだとは、偶然ではなく、出エジプトという救いに生かすための恵みであるということです。神がイスラエルの民をエジプトでの奴隷状態からの解放したのは、二度と奴隷状態にならないためです。そのため神は、イスラエルの民と契約を結び、ご自分との交わりに生かしてくださいました。◇そこで神は、イスラエルの民と契約を結ぶのに、神秘的な宗教的儀式を行ったのではなく、特に御言葉の交わりを用いたのです。イスラエルの民に対して、端的に十戒と契約の書という神の言葉を守るかどうかを尋ね、彼らが守ると答えたので、シナイ契約は成立しました。◇その上で祭壇とイスラエルの民には、犠牲の血が注がれました。この契約は死を持って守るという意味です。◇このことを踏まえて、イエス・キリストは「最後の晩餐」の席で、自らが契約の血となり、ご自分の死をもって、シナイ契約を完全に実現すると告げています。「これは、罪が赦されるようにと、多くの人のために流されるわたしの血、契約の血である」そのように主イエスは、告げたのです。かつてシナイ契約は、イスラエルの民だけのものでした。しかしイエス・キリストはすべての者たちが、シナイ契約にあずかるようにしてくださいました。ここに「新約」があり、シナイ契約に代わってキリストの契約があります。◇わたしたちは、父なる神と御子イエス・キリストとの交

わりを土台にして生かされているのです。

平和を求める祈り

平和の器

主よ、わたしをあなたの平和の器とし、
憎しみしかないところに
愛の種子をまかせてください。

痛みしかないところに 赦しを
疑いしかないところに、信仰を
絶望しかないところに、希望を
暗黒しかないところに、光を
また、悲しみしかないところに、喜びを、
どうか、みなぎらせてください。

慰められることを願うのではなく、
慰める者となりますように。
理解されるのではなく、
理解することを
愛されるのではなく、愛することを
心から求める者となりますように。

わたしたちは与えることにおいて、
受けるのです。
赦すときに、自らも赦されるのです。
そして死において、
永遠の命に目覚めるのです。

—アッシジのフランチェスコ(1181年～1226年)の祈り

主の祈り

天にましますわれらの父よ
願わくは、み名をあがめさせたまえ。
み国を来たせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を今日も与えたまえ。
我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、
我らの罪をも赦したまえ。
我らをこころみに遭わせず、
悪より救い出したまえ。
国と力と栄えとは、限りなく汝のものなればなり。
アーメン

期集会のご案内

主 日 礼 拝: 毎週日曜日午前 10 時 30 分
聖書を学び祈る会

昼の部: 毎週水曜日 午後 1 時 30 分

夕の部: 毎週水曜日 午後 7 時

読書会: 随時(週報に案内を掲載します)

※前列からつめてお座りください。

※起立が困難な方は、体調にふさわしい姿勢で礼拝

に参加してください。

日本キリスト教会富良野伝道所

週 報

年間主題

「主イエスに希望をおいて生きる群れ」

主題聖句

「天地は滅びるが、わたしの言葉は決して滅びない。」
—マルコによる福音書 13 章 31 節



伝道教会建設 1952年4月17日

伝道所建設 2005年3月21日

〒076-0024 北海道富良野市幸町5-6

Tel・Fax 0167-22-4527、090・8215・3971

教会ホームページ、QRコード

<https://io520jcf.wixsite.com/--hp>

Email io520jcf@khaki.plala.or.jp

Email estr0413g76bap@ezweb.ne.jp

教会口座番号(振込用紙の場合)19760 - 108531

店名九七八 店番 978 普通預金口座番号 0010853

牧師 小野寺泉

